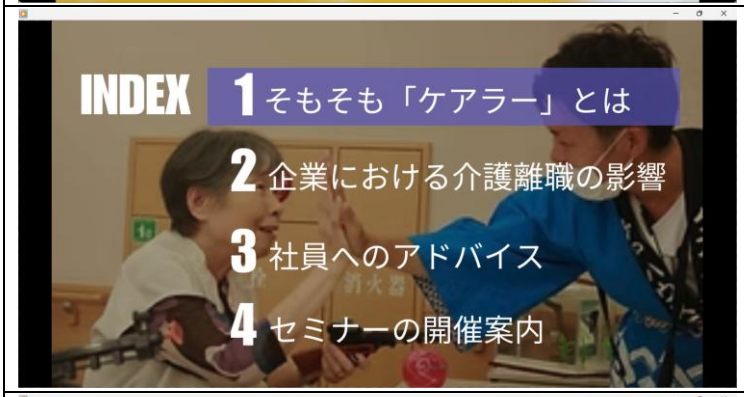
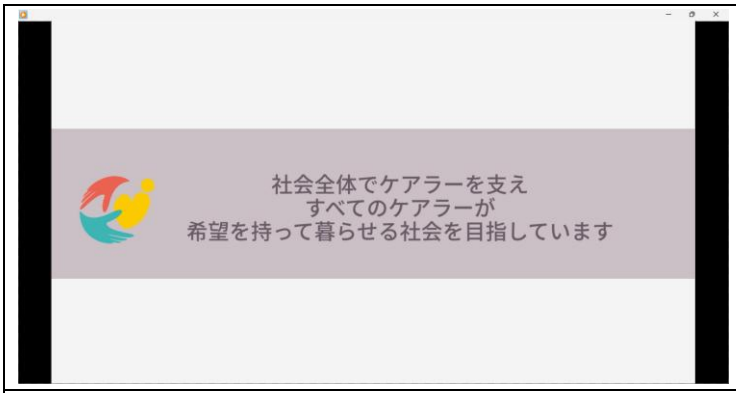
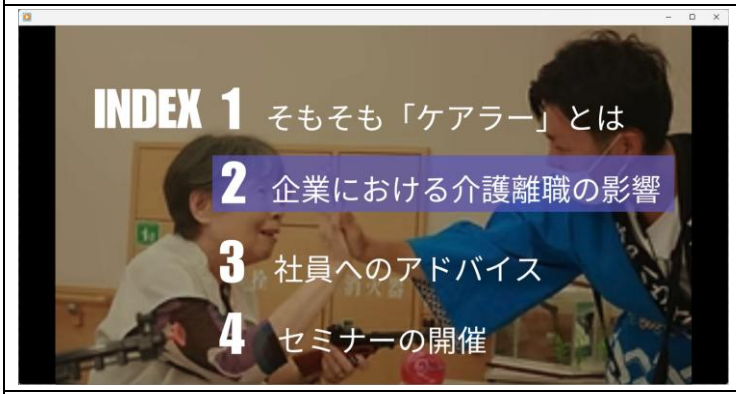
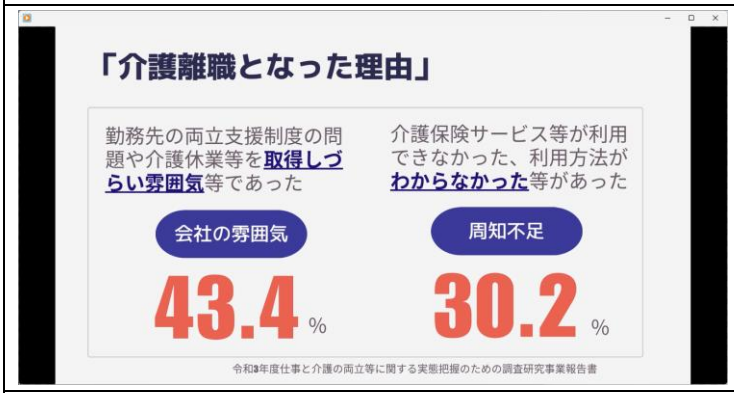
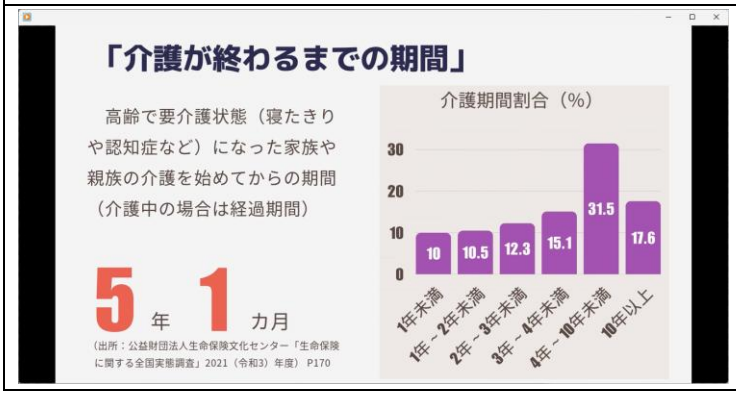
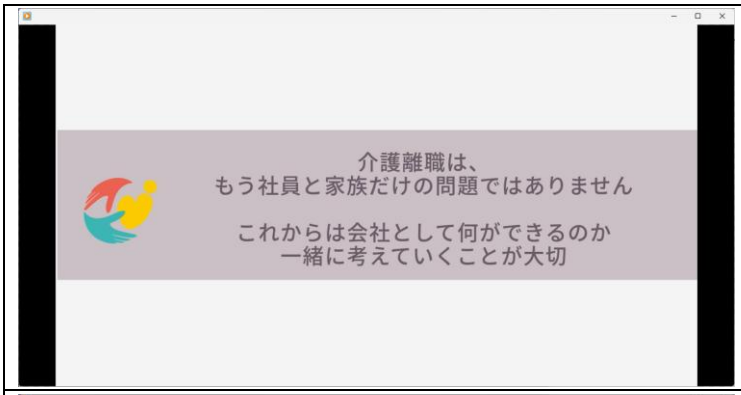
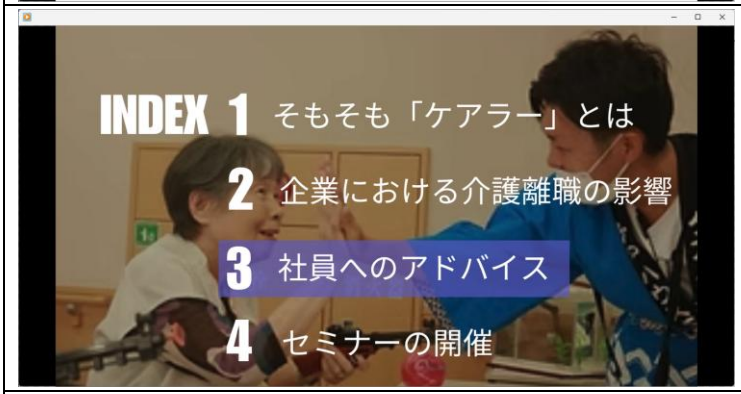
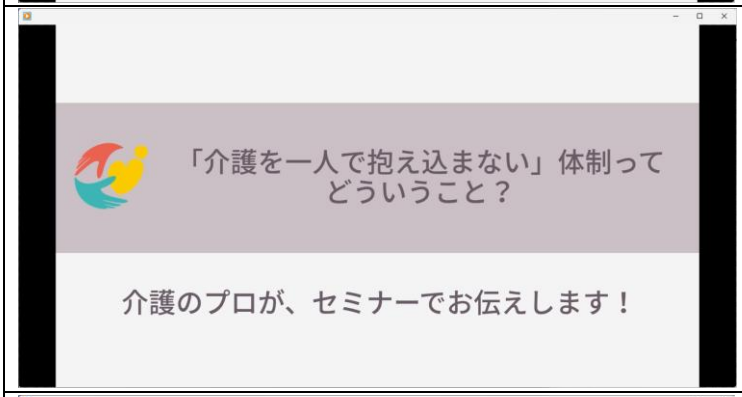
各場面の画面キャプチャー

	企業のためのワーキングケアラー介護と仕事の両立支援セミナーを開催します。
	そもそもケアラーとは。
	ケアラーとは、援助を必要とする家族や友人、身近な人を無償でケアする人のことをいいます。
	京都市ではケアラーを社会全体で支え、ケアラーが自己実現できることを目指して、ケアラー条例を制定しました。
	ワーキングケアラーとは、仕事をしながら家族等の介護を無償で行っている人のことをいいます。

	社会全体でケアラーを支え、すべてのケアラーが希望を持って倉節社会を目指しています。
	企業における介護離職の影響とは。
	介護離職による会社の年間損失額は年間７７３万円
	介護離職になってしまう大きな理由は、会社の雰囲気と周知不足です。
	介護を始めて終わるまでの期間で一番多いのは５年です。

	介護離職は、もう社員と家族だけの問題ではありません。会社として一緒に考えることが大切です。
	社員へのアドバイスとは。
	絶対に一人で抱え込まないで。介護は何の前触れもなく突然必要となるときがあります。一人で抱え込まずに頼れる人に相談してください。支えてくれる人は必ずいます。あなたは一人じゃない。
	介護を一人で抱え込まない体制ってどういうこと。介護のプロが、セミナーでお伝えします。
	介護と仕事の両立支援セミナー、１２月９日、京都市伏見区役所１階ホールで開催します。介護のプロが人事担当者の悩みにお答えします。お申込み方法は、概要欄を御確認ください。